

「道路及び河川等維持管理統合業務委託」受託者の特定について（公募型プロポーザル方式）

令和4(2022)年8月30日

栃木県日光土木事務所

道路及び河川等維持管理統合業務委託の受託者の選定にあたり、公募型プロポーザル方式により、下記のとおり実施しました。

1 特定された受託者

日光建設業協同組合

2 受託者の選定及び特定の方法について

受託者の選定及び特定にあたっては、参加表明書の評価（第1次審査）及び業務提案書の評価（第2次審査）により実施しました。

審査にあたっては、「道路及び河川等維持管理統合業務委託における受託者選定委員会」（以下「選定委員会」という。）に諮り選定及び特定案を作成し、日光土木事務所建設工事等請負業者指名選考委員会（以下「指名選考委員会」という。）の審議を経て決定しました。

評価項目・判断基準及び評価のウェイトについては、別表「業務提案書評価表」のとおりです。
選定委員会名簿

	所属・役職等
委員長	栃木県日光土木事務所次長兼企画調査部長
副委員長	栃木県日光土木事務所保全部長
委員	県土整備部河川課課長補佐
委員	栃木県日光土木事務所整備部長
委員	栃木県日光土木事務所企画調査課長

3 経過

(1) 公告・説明書配布

令和4(2022)年6月17日からプロポーザル手続開始の公告及び説明書の配布を行いました。

(2) 参加表明書の提出者について

参加表明書の提出があったのは次のとおりです。

日光建設業協同組合

(3) 業務提案書の提出者の選定について

選定委員会にて業務提案書の提出者を選定しました。入札参加資格要件の全てを満たしていることを選定基準とし、令和4(2022)年7月4日に業務提案書の提出者に選定した旨通知しました。

(4) 業務提案書の提出について

選定者から業務提案書が提出されました。

(5) 業務提案書の評価・特定について

令和4(2022)年7月20日の選定委員会において、業務提案書の提出者からヒアリングを実施し評価を行い、日光建設業協同組合を特定する推薦案を作成しました。なお、業務提案書の評価内容については、別表「業務提案書評価表」のとおりです。

その後、指名選考委員会の審議を経て入札参加者を特定し、令和4(2022)年7月28日に特定した旨通知しました。なお、特定理由については、参加資格条件、委託業務に対する取り組み等、業務提案書における課題に対する的確性や実現性が高く、業務遂行に問題ないと判断されたためです。

4 業務委託契約の締結について

令和4(2022)年8月22日に入札参加者から見積書が提出され、令和4(2022)年8月23日付けで契約の相手方として決定し、日光建設業協同組合と契約金額378,950,000円で契約を締結しました。

道路及び河川等維持管理統合業務委託 業務提案書の特定 評価総括表

		評価基準		配点のウエイト		評点
		評価区分				
主任技術者の 業務経歴	過去 15 年間の同種 業務の実績	・ 経験あり	20	20	20	
		・ 経験なし	0			
事業者の業務 経歴	過去 15 年間の同種 業務の受注実績	・ 日光土木事務所管内における同種業務につ いて受注実績が2件以上	20	20	20	
		・ 栃木県内における同種業務について受注実 績が2件以上	10			
		・ 上記以外	0			
業務の実施方 針及び手法 (特定テーマ に対する提案)	「テーマⅠ」 異常気象時の対応に 関する提案	・ 夜間・休祝日及び緊急時も含めた 24 時間 体制確立の留意点について	10	20	7	
		・ 落石や河川氾濫等、災害発生が予想される 箇所における事前の備え及び発災時の現 場対応について	5		3	
		・ 事前通行規制区間及び道路アンダー等にお ける交通規制時の留意点について	5		3	
	「テーマⅡ」 道路除雪作業の対応 に関する提案	・ 地域特性に配慮した初動体制確立の確実性 について	10	20	6	
		・ 指揮・連絡系統や情報収集・共有の的確性 について	5		3	
		・ 適切なメンテナンスによる除雪機械の長寿 命化対策について	5		4	
	「テーマⅢ」 工事事故防止の対応 に関する提案	・ 通行者等への損害事故防止について	10	20	7	
		・ 架空線及び地下埋設物等の破損防止につい て	5		4	
		・ 建設機械の稼働関連、資機材等の下敷き、 挟まれ事故防止について	5		3	
合 計				100	80	